

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2018年 12月 21日

事業所名: ワンステップこどもプラス

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	5	0	0	指導訓練室は屋内運動ができるよう広さを確保し、更に10月からは当建物3階一室も新たに借りて利用し、個別学習や休憩場所、万が一の保健室や水害時の一時避難所などに活用配慮しています。	16	7	0	0	・もう少し広くて開放感があればよいと思う。 ・体格の良い子や高学年の子の利用が多い日は狭いかもれない。	活動スペースについては限界があり(消防法で100㎡以上はスプリンクラーや全自動火災報知機の設置が義務付けられ設備費用が莫大のため)、拡大は難しいが、グループに別れて運動するなど今後考案していく。
	2 職員の適切な配置	5	0	0	活動の場に応じて職員の人員配置を行っています。	22	1	0	0	・お迎えが遅くなっても必ず職員が数名いてくれます。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	5	0	0	利用者様の状況に対応出来るように、適宜見直しを行っています。	12	11	1	0	・スロープや手すりはなかった。 ・床がマットで活動には問題ない。 ・段差はない。	運動時において手すり等突起物は危険であり、現時点で必要とされていないため現状のままとします。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	5	0	0	活動後の清掃を徹底しています。 清掃用具も床用スチームクリーナーを利用するなど除菌対策にも努めております。	17	6	0	0		事業開始から約三年が経ち、壁紙が剥がれている箇所もあったので、9月にリフォームして心地よい生活空間の確保に努めています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	5	0	0	毎朝及び活動後にミーティングを行い、利用者様の成長と障がい特性に適合した支援が提供できるよう努めています。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	5	0	0	実地指導などにおいて、県担当者より評価を受け、業務改善に繋げております。						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	5	0	0	虐待防止や療育等の研修に参加し、研修内容をレポート提出したり、伝え合い周知しています。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点		はい	どちらともいえない		いいえ	わからない
適切な支援の提供	1	5	0	0	保護者様からの要望やお子様の様子を分析し、スタッフ全員で適切な支援を考え、作成しています。	21	2	0	0		
	2	5	0	0	利用者様の、支援計画について定期的(半年に一度を前提)に見直しを行い、最善の支援が提供できるように努めています。	21	2	0	0		
	3	5	0	0	個別支援計画書では、年間、中期目標を掲げ、それに沿った個別活動目標と集団活動目標を作成しています。						
適切な支援の提供(続き)	4	5	0	0	支援計画に沿った内容で運動療育を行い、社会性スキルの向上に努めています。	21	2	0	0		
	5	5	0	0	固定された職員だけではなく、職員全員でプログラムを立案し、利用者様にとって楽しい活動になるように努めています。						
	6	5	0	0	季節の行事や物を取り入れながら、利用者様が楽しみにして下さるような内容を考案しています。	21	1	0	1	・1か月のプログラム、又翌月のプログラム内容が異なります。	
	7	5	0	0	平日の短い時間でも休日の長時間の活動同様、集団での活動を行い社会的ルールやマナーを伝えています。						
	8	5	0	0	毎朝ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認の徹底をしています。その際、送迎の場所、送迎車、時間を確認しています。						
	9	5	0	0	活動終了後にミーティングを行い、本日の利用者様の様子や支援の振り返り、保護者様からのご要望等の共有を徹底しています。						
10	5	0	0	日々の活動の支援内容、活動時の様子等ご利用者様毎に作成し、検証、改善に努めています。							

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	5	0	0	ご契約時に、運営規程、支援の内容、利用者負担等についてお伝えしています。	22	1	0	0		
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	5	0	0	支援計画の内容について、面談時に保護者様と共有し、理解していただいている。	21	2	0	0		
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	3	2	0	面談時に、お子様への声掛けの仕方などご家庭でも実施して頂きたいことをお伝えしています。	11	10	1	1	保護者会を開いての講演会などは出来ていないが、各生徒への声掛けや対応で具体的な成功例があれば、送迎時や面談時に個別でお伝えしております。 また今後は支援手順書を作成して保護者様と共有していきたいとも考えております。	
保護者への説明責任・連携支援	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	5	0	0	主に送迎時に、本日の活動内容やお子様の様子を説明し、課題についても保護者様と共有しています。	21	2	0	0	・大丈夫です。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	5	0	0	保護者様からの悩みや相談を受けた際には適切な対応、助言ができるよう努めています。	22	0	1	0	・行われています。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	0	2	3	今まで保護者会は出来ていなかったのですが、夏祭りに一緒に参加してもらったりなど今後機会を設ける予定です。	2	8	13	0	・父母会はないが、不満はない。 ・案内を頂いたことはありません。 ・保護者会は望まないが、保護者対象の講演会や勉強会などあれば参加したい。	保護者参加型の行事を長期休暇時などに追加していく予定です。 保護者様対象の講演会や勉強会も他機関と連携して開催検討していきたいです。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	5	0	0	苦情の際は迅速・適切に対応すると共に、内容について詳細に記録し、再発防止に努めています。	13	8	0	1		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえません	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえません	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
援（続き）	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	5	0	0	送迎や定期的な面談時に意思の疎通を図るようにしています。	21	2	0	0	・面談やお迎えの時にあります。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	5	0	0	連絡ノートを用いて日々の活動をお伝えすると共に、毎月運動療育の冊子や発達に関するコラムを各ご家庭に配布しています。	20	3	0	0	・連絡ノートがあるので情報が伝わっている。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	5	0	0	個人の情報ファイル等本人が特定できる物は、鍵の閉まる書庫に保管を行っています。また、職員にも守秘義務を徹底しています。	23	0	0	0	・大丈夫です。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	4	1	0	各マニュアルは策定され、事務所内に掲示してあるが、保護者への周知は徹底されてない。	12	10	1	0	・最初に説明があったかもしれないが、分かりません。 ・入所時に応接室に掲示があったと思います。 ・避難場所は教えてもらっているが、他の詳しいことは覚えていない。	面談時に、事務所内に掲示してある各マニュアルを保護者様に確認していただく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	5	0	0	2か月に一度は防災訓練を行い、意識向上につなげている。	19	4	0	0	・プログラムに組み込まれているが、利用日ではなく様子が分かりません。 ・子供がよく報告してくれるので、しっかり身に付いていると思います。	防災訓練が利用日でない生徒に関しては個別で行うなど実施を検討していきます。
非常時等の対応	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	5	0	0	ミーティング時において、虐待の線引きをはっきりさせ、それを職員間で周知・徹底しています。						
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	5	0	0	現時点では、身体拘束を行ったことはありませんが、今後、他害行為や自傷行為等に関して該当と判断した場合、予見される支援内容を事前に保護者様に説明し同意を得た上で個別支援計画書に記載していきます。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
続き)	5										
	6										
満足度	1										
	2										

5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応

2

3

0

* 該当生徒なし

6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底

4

1

0

ヒヤリハットの記録はしているが、細かな記録には乏しい。

1 子どもは通所を楽しみにしているか

21

2

0

0

・うまく切り替えて通所しています。
・行きたくないと言ったことはありません。

2 事業所の支援に満足しているか

22

1

0

0

・子供たちそれぞれの特性をよく考えて接してくれて満足している。
・体幹がしっかりしてきました。
・いろいろな体験が出来、とても有難い。
・夏休みなど長期休暇の時は早めに予定表を配ってほしい。

長期休暇の予定表は早めにお配りするように心がけていきます。